



くす玉を割り、節目を祝う浅沼館長(左)と石黒さん

入館者数10万人 くす玉で祝福

早池峰と賢治の展示館でセレモニー

大迫町大迫の「早池峰と賢治の展示館」は2月20日、開館以来の入館者数が10万人を達成しました。10万人目となったのは、東北を巡るツアーに夫婦で参加していた石黒美保子さん(埼玉県川口市・70歳)。夫の勝さん(69歳)や地域住民の見守る中、同展示館館長の浅沼利一郎さんとくす玉を割り、節目を祝福しました。

同展示館は旧稗貫郡役所として使われていた建物を移築・復元し、平成19年にオープン。早池峰山や宮沢賢治に関する資料を展示しています。



はなまきグリーン・ツーリズム 「花巻のくらし」を提供する 体験受入者を募集中!

グリーン・ツーリズムとは、農山漁村地域の自然・文化・人との交流を楽しむ滞在型の旅のことです。代表的な「農業体験」では、旅行者自身が農家と共に農作業や食生活などを体験することで、一般的な観光旅行と比べ、心に深く残る旅になるといわれています。

はなまきグリーン・ツーリズム推進協議会では、花巻を訪れる人に、花巻の自然・生活・文化を知ってもらうため、さまざまな「くらし体験」を提供。旅行者や小中高生の修学旅行の受け入れを実施しています。

くらし体験の主な内容

- ▼ 旅行者などに提供している、くらし体験の内容には次のようなものがあります。
- ▼ 農業体験：野菜・果樹・花などの栽培、田植え、稲刈り、農作物の収穫体験など
- ▼ 自然体験：ガーデニング、川釣

自分なりの視点で魅力撮影

「まきまき花巻」高校生ライター講習会

花巻市の魅力を発信するウェブマガジン「まきまき花巻」の高校生ライター講習会(全2回)が2月24日、Co-ba HANAMAKI(大通り)を主会場に開かれました。

写真の撮り方や、SNSの活用方法を学ぶ同講習には高校生13人が参加。第1回の同日は写真家の大門美奈さんを講師に、街歩きをしながらスマートフォンなどで市内の魅力を撮影しました。

台温泉を撮影した佐々木啓太さん(花巻北高2年)は「自分なりの面白い写真が撮れた。みんなに紹介したい」と満足げな様子でした。



スマートフォンやカメラで自分の見つけた魅力を撮影しました

体験受入者の声



玉山 領一さん
(石鳥谷町八幡在住)

農業体験の受け入れを20年ほど行っています。多くの子どもたちと触れ合うことで、農業を続ける意欲が湧いてきます。受け入れた子どもたちと今でも続いている交流が楽しみです。

花巻の農業を元気にするため、皆さんも私たちと一緒に体験の受け入れをしませんか。

くらし体験の受け入れには

同協議会への登録が必要です。「野菜を栽培しているから、旅行者と一緒に野菜作りをやってみよう」「農作業の指導はできないけど、空き部屋があるから宿泊の受け入れ、ホームステイなど」

- ▼ 食文化体験：みそ・豆腐・漬物作り、そば打ち体験など
- ▼ 文化・工芸体験：リース作り・クラフト体験、陶芸体験など
- ▼ 生活体験：旅行者が民家に宿泊し、田舎の日常生活を体験(民泊、ホームステイなど)

くらし体験の指導料

受け入れをした場合、体験指導料が支払われます。宿泊の有無や体験内容、人数により異なります。

◆ 希望者には「グリーン・ツーリズムガイド」などの資料を郵送します。詳しくは左記へ

- 【問い合わせ・申し込み】
- ▽ はなまきグリーン・ツーリズム推進協議会事務局(JAいわて花巻生活ふれあい課内 ☎45・1213)
- ◆ 4月1日以降は左記へ
- ▽ はなまきグリーン・ツーリズム推進協議会事務局(JAいわて花巻組織広報課内 ☎29・4011)
- ▽ 農政課(☎23・1400)
- ▽ 各総合支所産業係
- 大迫 ☎48・2111 内線164
- 石鳥谷 ☎45・2111 内線242
- 東和 ☎42・2111 内線332

代々伝わるひな人形が一斉展示

第21回おおはさま宿場の雛(ひな)まつり

「おおはさま宿場の雛まつり」が2月23日から3月4日にかけて、大迫町内で開催されました。

大迫交流活性化センターをメイン会場に、商店や民家など29会場、約2300体のひな人形を展示。江戸時代の享保びななどの歴史びなから現代びなまで、さまざまな人形が来場者を迎えました。

毎年和服姿でひな巡りを楽しんでいる安永トシさん・顕子さん親子(盛岡市)は「歴史ある人形の保存状態が良く、毎年飾り付けも工夫されている。来年もまた来たい」と笑顔を見せていました。



色鮮やかなひな人形を見つめる来場者